



2016年11月14日

株式会社テクノハウス

山岸勝則

株式会社メディアソリューションズ

島津昭彦

「Baselight for Avid, Avid Media Composer Ver8.5」セミナー

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

株式会社テクノハウスと株式会社メディアソリューションズは、「Baselight for Avid, Avid Media Composer Ver8.5」セミナーと題して、HDR対応のMedia Composer新機能を紹介するとともに、利用可能となりました広範囲のカラースペースを利用したBaselight for Avidの活用方法について、下記要領でセミナーを開催いたします。

参加ご希望の方は、下記申込サイトよりお申し込み下さい。

<https://goo.gl/forms/cvsLUxMBISGLADZm2>

記

日程 2016年12月8日（木）及び9日（金）

時間 第一回午前10時～11時30分（各1時間30分程度を予定途中休憩有り）

第二回午後1時～2時30分（各1時間30分程度を予定途中休憩有り）

第三回午後3時～4時30分（各1時間30分程度を予定途中休憩有り）

各回定員30名様

場所 株式会社 テクノハウス 7F デモルーム

東京都中央区湊2-12-11 相栄ビル

TEL:03-3553-8061

アクセス情報：http://www.technohouse.co.jp/access.php

内容 Avid (メディアソリューションズ)

- 1 Avid MediaComposer による 4K/HDR ソリューション
- 2 Avid MediaComposer 最新版 V8.6 新機能について
- 3 メディア共有ストレージ AvidNEXIS のご紹介
- 4 MediaSolutions ターンキーシステムのご紹介

質疑・応答

FilmLight (テクノハウス)

3.1 Baselight for Avid のインストールとアクティベーションの方法

Baselight for Avid をシステムにインストールし、ライセンス登録を行い使用可能になるまでを解説。

3.2 Baselight for Avid の起動と利用

Avid Media Composer 上での Baselight for Avid の位置づけと起動方法を解説。

3.3 Baselight for Avid の活用方法

最近のデジタル・シネマ・カメラ (ARRI、RED、SONY など) の素材を利用した、最適なカラーマネジメントの方法を Baselight for Avid 内でどのように活用するかを解説。

精度の高いカラーマネジメントと Ultra HD の広いカラーガマット (Rec.2020) に対してどのように対応するかを解説。

Baselight for Avid Ver. 4.4m1 に搭載された新しい機能について解説。

質疑・応答

共催 フィルムライト株式会社